

キッザニア白書

ビューア閲覧機能マニュアル

ページ遷移等、本電子書籍の操作は、
お使いの端末やブラウザによって異なります。
あらかじめご了承ください。
なおスマートフォンでの閲覧は、
「縦スクロール」を推奨しています。

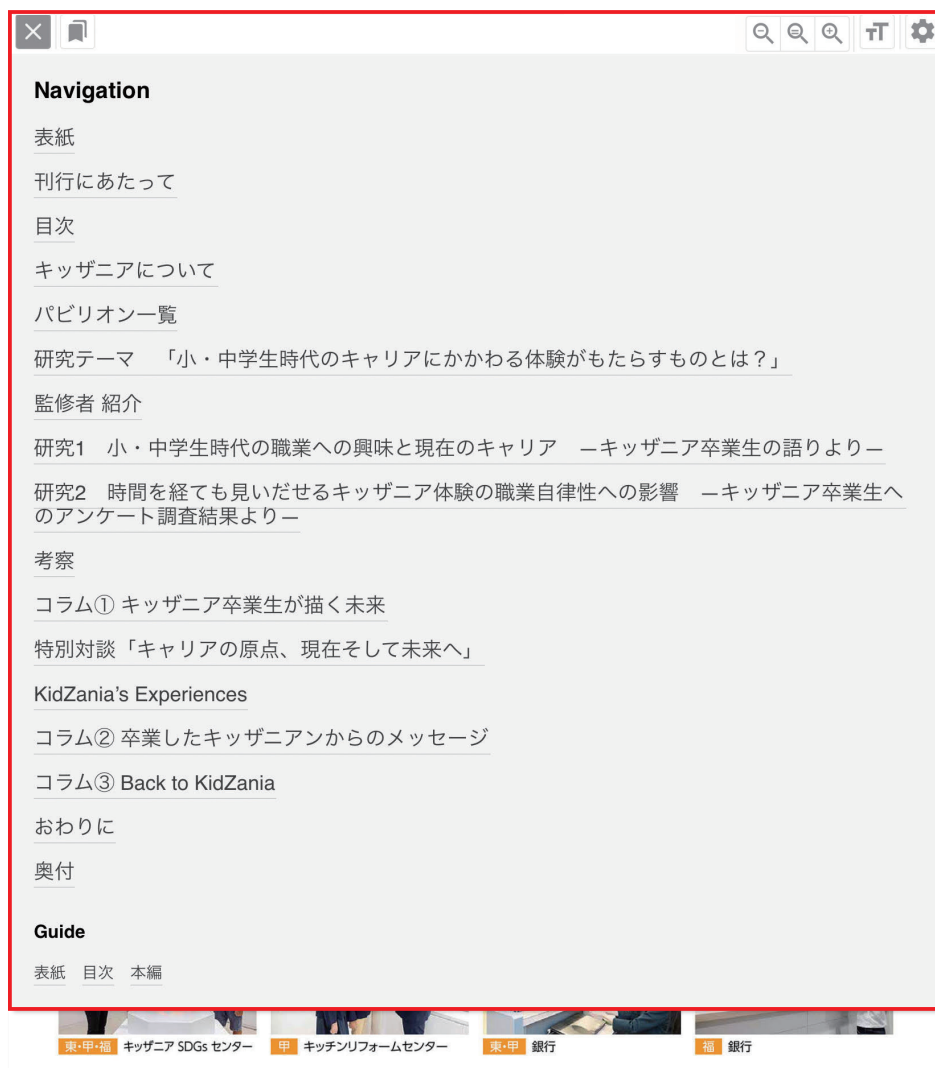


機能のご案内

- 目次機能 2
- しおり機能 3
- 画面拡大・縮小機能 . . . 4
- 文字サイズ機能 5
- 設定機能 6
- リンクについて 7

目次機能

ページの左上ボタン  をクリックすると、目次が表示されます。



しおり機能

ページの左上ボタン  をクリックすると、
現在のページにしおりを挟むことができます。



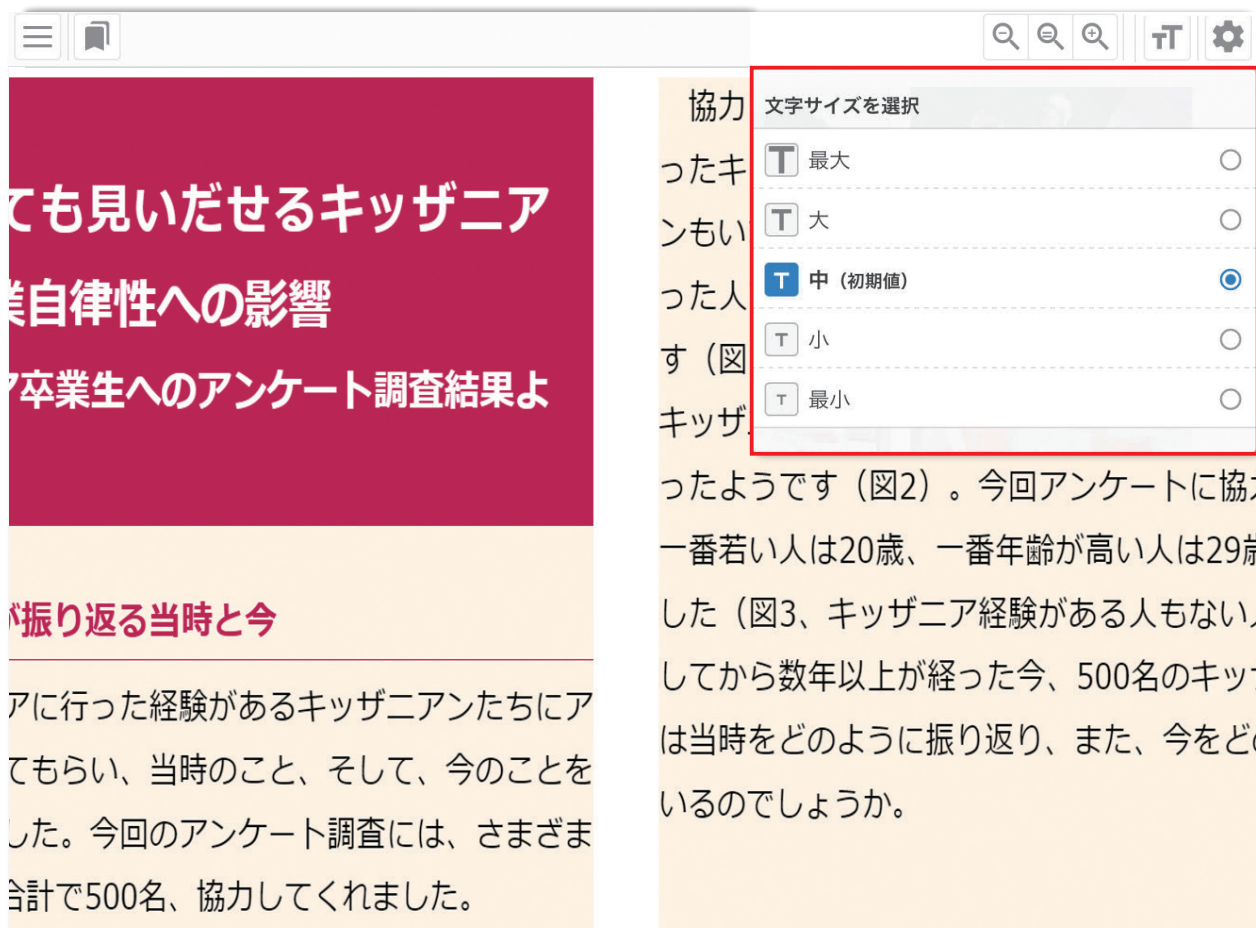
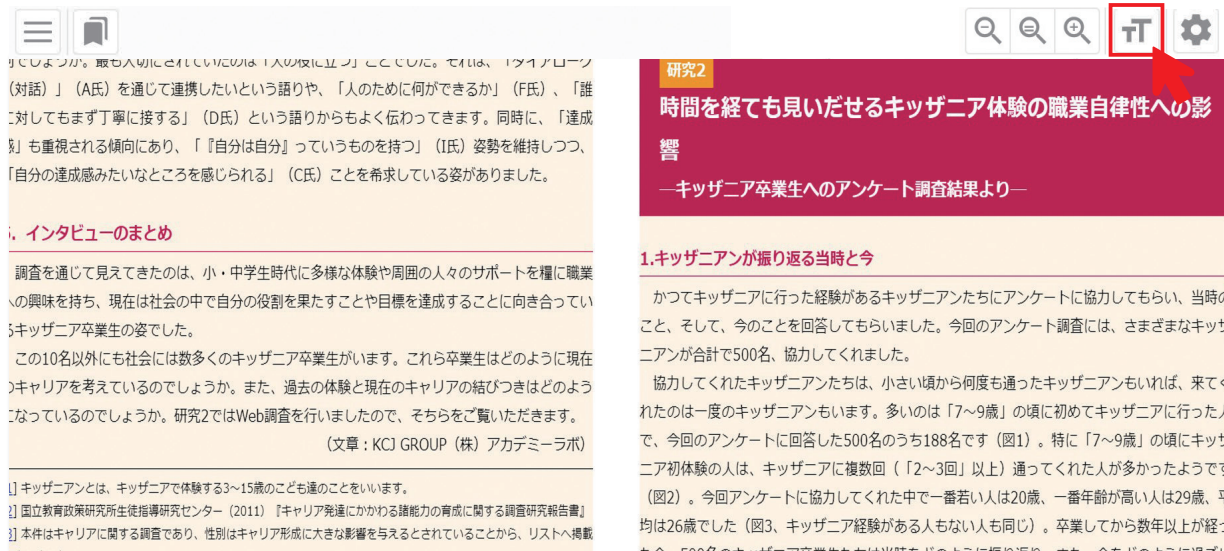
画面拡大・縮小機能

ページ右上のボタン    をクリックすると、ページの拡大・縮小ができます。



文字サイズ機能

ページ右上のボタン  をクリックすると、
文字サイズを5段階から選択できます。



設定機能

ページ右上のボタン  をクリックすると、閲覧モードを設定できます。



リンクについて

本文にある注釈の番号をクリックすると説明文に移動します。

説明文の番号をクリックすると、元のページに戻ります。





小・中学生時代の職業への興味と現在のキャリア
—キッザニア卒業生の語りより—

1. 卒業したキッザニアンの過去・現在・未来

キッザニアが日本で開業して18年目に入りました。数多くのキッザニアン^[1]がキッザニアを卒業し、今や社会人となっています。そんなキッザニア卒業生にとって、過去のキッザニアやキャリアに関連する体験はどのように記憶されているのでしょうか。また、現在とどのように結びついていのでしょうか。そのような疑問から、キッザニア福岡が開業間近となった2021年、社会へ旅立







（対話）」（A氏）を通じて連携したいという語りや、「人のために何ができるか」（F氏）、「誰に対してもまず丁寧に接する」（D氏）という語りからもよく伝わってきます。同時に、「達成感」も重視される傾向にあり、「『自分は自分』っていうものを持つ」（I氏）姿勢を維持しつつ、「自分の達成感みたいなところを感じられる」（C氏）ことを希求している姿がありました。

5. インタビューのまとめ

調査を通じて見えてきたのは、小・中学生時代に多様な体験や周囲の人々のサポートを糧に職業への興味を持ち、現在は社会の中で自分の役割を果たすことや目標を達成することに向き合っているキッザニア卒業生の姿でした。

この10名以外にも社会には数多くのキッザニア卒業生がいます。これら卒業生はどのように現在のキャリアを考えているのでしょうか。また、過去の体験と現在のキャリアの結びつきはどのようなになっているのでしょうか。研究2ではWeb調査を行いましたので、そちらをご覧ください。

（文章：KCJ GROUP（株）アカデミーラボ）

^[1] キッザニアンとは、キッザニアで体験する3～15歳のこども達のことをいいます。

^[2] 立教育政策研究所生徒指導研究センター（2011）『キャリア発達にかかわる諸能力の育成に関する調査研究報告書』

^[3] 本件はキャリアに関する調査であり、性別はキャリア形成に大きな影響を与えるとされていることから、リストへ掲載としました。

^[4] 樋口耕一（2014）『社会調査のための計量テキスト分析 内容分析の継承を目指して』ナカニシヤ出版